

12.13.5
12.13.5
12.13.5

滿洲建築雜誌

第二十二卷 第十二號



12

材料の濕氣的性質
煉瓦造幕壁のアーチによる支持
土工工事第一線能力の擴充強化の方途

社 團 入 滿 洲 建 築 協 會



高礬土質耐火煉瓦 SK#36 以上

沖毛土質耐火煉瓦 #30-35

耐酸煉瓦各種
 鋪道煉瓦各種
 專賣許 鐵筋煉瓦各種
 空洞煉瓦各種
 機械製煉瓦各種

營口窯業株式會社

大連工場 大連市春橋區三春橋一番地
 電話(4)1097·(4)2202 (4)2836
 新京工場 新京特別市長春區東安屯
 電話(3)4708

家族持社宅設計募集

現在の資材難並低物價政策に即應し左記要項に適合すべく設計及構造材等の改良並施工法の革新に依り直ちに實施し得る新案を募集す

(1) 内容條件

1. 家屋 主として日人現場従事員家族夫婦子供計5名收容健全生活を營み得る社宅とす(1戸當り15疊程度、入浴施設は考慮すること)
2. 型式 南滿地區に適するもの及北滿地區に適するものの2型式とし南北各向同型約30戸づつ1棟2戸建以上、階數隨意外壁は煉瓦造又は之に類するものとす
3. 敷地 南滿地區 奉天北陵(又は瀋陽附近) 北滿地區 哈爾濱沙漫屯附近
4. 工事費 1戸當り南滿型7,000圓、北滿型9,000圓程度、但し屋内電燈、水道、下水(屋外第1人孔迄)及建物周圍3米地均費を含む、所要材料は品目並價格を「會社貯藏品目錄」に據り社給以外の材料及人件費等は時價を標準とす

(2) 募集種目

1. 設計圖 配置圖 $\frac{1}{500}$ 、平面圖(南向北向各1) $\frac{1}{50}$ 、立面圖 $\frac{1}{100}$
斷面圖1面以上 $\frac{1}{50}$ 、詳細圖1面以上 $\frac{1}{20}$

註 南向とは南玄関の意なり北向同上

2. 仕様書1通、 3. 説明書1通、 4. 工事費内譯明細書1通、 5. 其他
右の外前項條件中特に工事費に關し考慮されたる部分に重點を置き資料あらば添附すべし

(3) 應募資格 社員及社外一般

(4) 賞

1. 入選 3,000圓 南滿及北滿各型(採用實施し得る案)
2. 選外佳作 500圓 南滿及北滿各型(部分的に採用し得る案)

(5) 締切 昭和18年2月10日迄に到著したるもの

(6) 宛先 奉天市大和區春日町29番地鐵道總局工務局(住宅應募圖案と赤書のこと)

(7) 發表 昭和18年2月下旬 社報並滿洲日日新聞

(8) 注意

1. 應募の型式は南滿型或は北滿型何れを採るも隨意とし應募點數制限せず。 2. 入選案は會社に無償移讓するものとす。 3. 應募作品は返戻せず。 4. 入選者社員なるときは實施の責任者に命じ結果に依り追賞することあるべし又請負業者なるときは工事を特命することあるべし。 5. 應募圖面及書類には必ず暗號のみ記し住所氏名は同暗號記載の封筒に嚴封し置くこと。

昭和17年12月

南滿洲鐵道
株式會社

鐵道總局工務局建築課

滿洲建築雜誌 第22卷 第12號

昭和17年12月號

本 文

材料の濕氣的性質.....宮 部 宏 (1)

煉瓦造幕壁のアーチによる支持.....鷺 尾 健 三 (20)

土工工事第一線能力の擴充強化の方途.....尾 山 貫 一 (27)

圖 版

新京工業大學校舍 (寫眞及平面圖)

第十四廳舍 (寫眞及平面圖)

會 告

滿洲國科技聯建築分科會

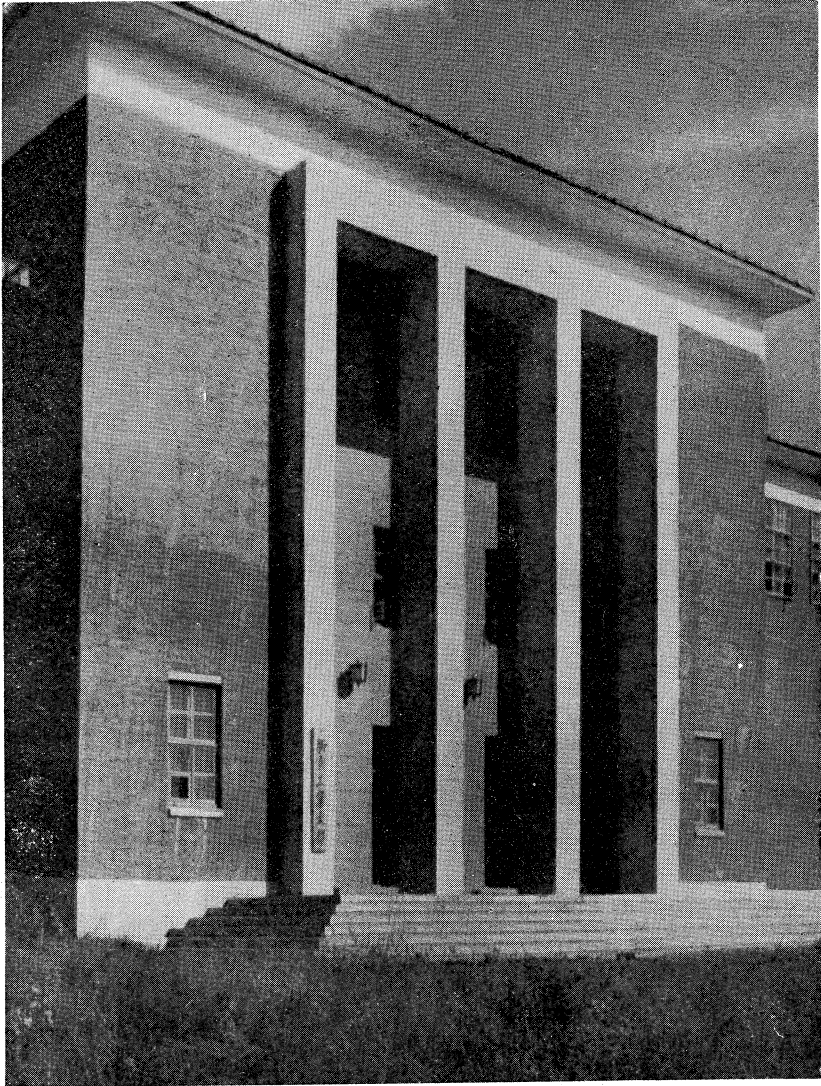
編 輯 委 員 任 命

委 員 長 矢 崎 高 儀

委 員

牧 野 正 已
山 田 榮 治 郎
吉 村 孝 義
志 賀 憲 一
藤 井 定

濱 田 義 男
森 島 英 三 徹
澤 島 英 三 郎
三 木 茂 太



攝影 吉村孝義

支 關

工 事 概 要

位	置	新京特別市大同大街
設	計	國務院建築局
施	工	西松組 起工康德6年6月 竣功康德7年9月
坪	數	1階 2,103.47m ² 2階 2,056.88m ² 3階 2,037.65m ²
構	造	煉瓦造 3階建木造洋小組鐵板瓦棒葺

新 京 工 業 大 學